

令和 2 年度
事業報告書

学校法人 産業教育事業団



目次

I 法人の概要	
1. 建学の精神	1
(1) 学校法人 産業教育事業団 基本理念	
(2) 教育の目的	
2. 学校法人の沿革.....	1
3. 設置する学校・学科等.....	3
(1) 学校・学科	
(2) 附帯教育事業	
4. 学校・学科等の学生数の状況.....	4
5. 役員の概要	4
II 事業の概要	
1. 事業の概要	6
(1) 入学者選抜	
(2) 国家試験等合格状況	
(3) 就職状況	
(4) 学校評価	
III 財務の概要	
1. 決算の概要	11
(1) 貸借対照表	
(2) 事業収支計算書	

I 法人の概要

1. 建学の精神

(1) 学校法人 産業教育事業団 基本理念

学校法人産業教育事業団は下記3つの基本理念のもと、社会の多様なニーズに対応できる人材の育成を目指します。

・豊かな人間性と創造力の育成

専門知識・技術を修得し、独自に工夫・応用できる創造力を育成する。同時に豊かな人間性を育む。

・先進的な知識と技術の修得

変化する社会の中で、進歩する知識・技術に対応する。同時に実践的な観点からの教育を重視する。

・開かれた学校

地域社会との知識・技術の交流を行い、同時に職業人の再教育や社会人の受入れなど生涯学習に対応する。

(2) 教育の目的

本校は学校教育法第124条及び第125条の規定に基づき高等学校教育の基礎の上、高医療福祉社会を実現する為の担い手である社会福祉・介護福祉・リハビリテーション医療・看護・助産及び保健・福祉・医療のネットワーク化を実施するための医療福祉等の人材を育成することを目的とする。(学則第1条)

2. 学校法人の沿革

昭和59年12月24日	学校法人産業教育事業団 設立認可 栃木市平柳町2-1-31 (栃木県)
昭和60年4月1日	工業分野の専門課程の専修学校として高度情報処理 専門学校を開校 栃木市平柳町2-1-31
平成元年4月1日	高度情報処理専門学校に商業実務分野の学科を増設 (栃 木県)
平成7年3月16日	マロニエ医療福祉専門学校介護福祉士科が介護福祉士の 養成施設として指定される (厚生省)
平成7年4月1日	学校法人産業教育事業団の2番目の学校として教育・社 会福祉分野の マロニエ医療福祉専門学校 を開校 栃木市今泉町2-6-22

平成7年4月1日	高度情報処理専門学校からハイテック学院専門学校に校名を変更
平成11年4月1日	ハイテック学院専門学校に衛生分野の増設が承認される(栃木県)
平成12年3月31日	マロニエ医療福祉専門学校が理学療法士、作業療法士の養成施設として指定される(厚生省)
	マロニエ医療福祉専門学校に医療分野の増設が承認される(栃木県)
平成14年12月10日	マロニエ医療福祉専門学校が看護師養成施設として指定される(厚生労働省)
平成18年4月1日	ハイテック学院専門学校からハイテックビューティ専門学校に校名変更
平成22年4月1日	学校法人産業教育事業団の3番目の学校として医療分野の 小山歯科衛生士専門学校 を開校 小山市城東1-3-3
平成26年3月31日	ハイテックビューティ専門学校閉校
平成26年12月25日	マロニエ医療福祉専門学校が助産師養成施設として指定される(厚生労働省)
平成27年4月1日	マロニエ医療福祉専門学校看護学部 ^に 助産学科を開設
平成27年12月24日	マロニエ医療福祉専門学校看護学科に通信課程が指定される(栃木県知事)
平成28年4月1日	マロニエ医療福祉専門学校看護学科に通信課程を開設
平成29年9月13日	マロニエ医療福祉専門学校が社会福祉士養成施設通信課程(一般・短期)として指定される(栃木県知事)
平成30年4月1日	マロニエ医療福祉専門学校に社会福祉学科通信課程(一般・短期)を開設
平成31年3月29日	マロニエ医療福祉専門学校が精神保健福祉士短期養成施設通信課程として指定される(栃木県知事)
平成31年4月1日	小山歯科衛生士専門学校に歯科衛生学科夜間部を開設
令和元年10月1日	マロニエ医療福祉専門学校に精神保健福祉学科通信課程(短期)を開設

3. 設置する学校・学科等

(1) 学校・学科

①マロニエ医療福祉専門学校（開校年月：平成7年4月）

課程名	学科名	コース	昼夜の別	備考
教育・社会福祉 専門課程	福祉心理学科※	専門コース 総合コース	昼間 全日制	平成28年8月 募集停止
	社会福祉学科※	-		
	介護福祉学科	-		
医療専門課程	理学療法学科	-		
	作業療法学科	-		
	看護学科	-		
	助産学科	-		

※ 現在、社会福祉学科・福祉心理学科は在籍者無し。

②小山歯科衛生士専門学校（開校年月：平成22年4月）

課程名	学科名	昼夜の別	備考
医療専門課程	歯科衛生学科	昼間 全日制	
	歯科衛生学科 夜間部	夜間	

(2) 附帯教育事業

学科・課程名	年限	入学定員	総定員	備考
看護学科通信課程	2年	150名	400名	通信制
介護福祉士実務者研修科	6か月	40名	40名	
社会福祉学科通信課程 一般養成課程	1年6か月	80名	160名	
社会福祉学科通信課程 短期養成課程	9か月	20名	20名	
精神保健福祉学科通信課程 短期養成課程	9か月	40名	40名	

4. 学校・学科等の学生数の状況（令和2年5月1日現在）

（1）マロニエ医療福祉専門学校

学 科 名	年限	入学定員	総定員	備 考
介護福祉学科	2年	40名	80名	
理学療法学科	4年	28名	112名	
作業療法学科	4年	24名	96名	
看護学科	3年	80名	240名	
助産学科	1年	30名	30名	
計		202名	558名	

（2）小山歯科衛生士専門学校

学 科 名	年限	入学定員	総定員	備 考
歯科衛生学科	3年	40名	120名	
歯科衛生学科 夜間部※	3年	40名	80名	平成31年4月 開設
計		80名	200名	

※ 歯科衛生学科夜間部は、令和2年度時点では1～2年生のみ在籍。

5. 役員の概要（令和2年5月1日現在）

定員：理事6名、監事2名

役職名	氏 名	選任区分	任期・備考
理事長	最能 香	評議員理事	令和2年3月27日 ～令和4年3月31日
理事	伏木 克行	学校長	令和2年4月1日 ～令和4年3月31日
理事 (学外者)	古市 照人	学識経験者	平成31年4月1日 ～令和4年3月31日
理事 (学外者)	與倉 博逸	学識経験者	平成31年4月1日 ～令和4年3月31日
理事 (学外者)	矢尾板 充	学識経験者	平成31年4月1日 ～令和4年3月31日

理事 (学外者)	田中 晶世	学識経験者	平成 31 年 4 月 1 日 ～令和 4 年 3 月 31 日
監事 (学外者)	石崎 常藏	-	平成 31 年 4 月 1 日 ～令和 4 年 3 月 31 日
監事 (学外者)	鈴木 亨	-	平成 31 年 4 月 1 日 ～令和 4 年 3 月 31 日

II 事業の概要

1. 事業の概要

・新型コロナウイルス感染拡大防止対策

学生指導：学生には日頃の感染対策として、以下のような指導を行った。

- ・マスクの着用
- ・手洗い及び手指消毒の励行
- ・毎日の検温、体調管理
- ・食事中の会話を避ける
- ・不要不急の外出を避ける
- など

非対面型授業の実施：外部講師等一部の授業をオンラインで実施し、通常授業に関してもなるべく分散登校となるような時間割にした。

校内インフラ整備：対策のための基本的な物品として、建物の入り口に手指消毒、各受付や応接エリア、教壇等にアクリルパネルを設置。施設設備は、特に接触が多くなるような箇所に対して毎日定期的に消毒を実施した。

また、上記のようなオンライン授業実施のために必要な機器類やネット環境などの整備調整を行った。

学生募集活動（広報）：前期一部のオープンキャンパスをオンライン説明会（ライブ配信）にするなどの試みを行った。

・学校運営のステージアップ

クレドの浸透と実践：2019年度策定した「クレド」を学内へ浸透させるために人事評価に盛り込んだ。各クレドに対して、半期ごとに目標を設定し、達成度評価を行っている。

サイボウズの活用：業務効率化のために、スケジュールとワークフローを中心に教職員全員の活用を推進した。

・ブランディング委員会

SNSの展開：新たにTwitterを開始した。今後は目的に応じたSNSの使い分けを検討していく。

卒業生の活躍の見える化：卒業生へのインタビュー集としてリーフレット「みらいへ」を作成し、オープンキャンパス等で配布を行った。保護者の方や高等学校の先生から好評だった。

在校生インタビュー動画：本校の学生の雰囲気伝えるコンテンツの1つとして作成し、YouTubeにアップロードした。主に高校生を対象としている。

・教育の質の向上

デジタルコンテンツの活用：学生の学習機会の増加、諸手続き等の学校生活に関わる内容の理解促進を目的にデジタルコンテンツの制作を行った。学習用コンテンツは教員毎に複数作成している。

多職種連携教育の推進：導入してから3年となり、完成年として以下を実践した。

- 初期演習…中止となった宿泊研修で予定されていた講義を動画配信／各学科 1 年
 - 中間期演習…理学 3 年・作業 3 年・助産 1 年（7 月）、
看護 2 年・歯科 2 年（12 月）
 - 完成期演習…初の全学科合同演習
- その他、スペシャルオープンキャンパスで学生の学びをまとめたリーフレットの配布を行った。

ケーススタディ（学生対応）：学生対応についてワークショップを実施した（参加者 15 名）。また、退学者対策として学科毎に過去 3 年間の退学者推移及び原因分析を行い、退学防止に有効だった対策の共有を図った。

学生満足度調査の実施：学生目線で教育活動に対する評価を受け、改善に活かすため、以下のように調査を実施した。

カテゴリ… I 環境 II 学生支援 III 教育体性 IV 教員 V 友人 VI 総合満足度
尺度…10 段階 / 実施方法…Google フォーム

・教職員研修

全教職員を対象に、階層別研修を実施した。

(1) 入学者選抜【令和 2 年度入試実施内容】

○入試区分・実施学科

- ・AO入試【専願】：助産学科を除く全学科
- ・推薦入試【専願】（高等学校推薦・自己推薦）：全学科
- ・一般入試：全学科
- ・社会人入試：助産学科を除く全学科
- ・指定校推薦入試【専願】：歯科衛生学科（夜間部）を除く全学科
- ・栃木県内産婦人科医療機関推薦【専願】：助産学科
- ・実習医療機関等推薦【専願】：助産学科

○実施日

①マロニエ医療福祉専門学校

学科名	AO	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回
介護福祉学科	随時	10/10	11/7	12/5	実施なし	実施なし	3/6	実施なし
看護学科	8/29			1/16	2/6	募集〆		
理学療法学科				募集締め切り				
作業療法学科				12/5	募集締め切り			

「実施なし」：出願者なし

学科名	AO	第1回	第2回	第3回
助産学科	—	11/7	12/5	3/6

「—」：選考日程なし

②小山歯科衛生士専門学校

学科名	AO	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
歯科衛生学科	随時	10/10	11/7	12/5	1/16	2/6	3/6	実施なし
歯科衛生学科 夜間部				実施なし	実施なし			3/31

「実施なし」：出願者なし

(2) 国家試験等合格状況

①マロニエ医療福祉専門学校

学 科 名	国家資格名	合格率
介護福祉学科	介護福祉士	100%
理学療法学科	理学療法士	60.0%
作業療法学科	作業療法士	71.4%
看護学科	看護師	82.5%
助産学科	助産師	100%

②小山歯科衛生士専門学校

学 科 名	国家資格名	合格率
歯科衛生学科	歯科衛生士	93.0%

(3) 就職状況

①マロニエ医療福祉専門学校

学 科 名	就 職 率 (就職者数/希望者数)
介護福祉学科	100%
看護学科	100%
助産学科	100%
理学療法学科	100%

作業療法学科	80.0%
--------	-------

②小山歯科衛生士専門学校

学 科 名	就 職 率 (就職者数/希望者数)
歯科衛生学科	100%

(4) 学校評価（令和2年度実施分 評価対象：令和元年度における教育活動）

○自己点検自己評価

①評価実施期間

令和2年3月19日～4月28日

②評価項目

- (1) 教育理念・目標
- (2) 学校運営
- (3) 教育活動
- (4) 学修成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生の受入れ募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献・地域貢献

③評価方法

上記の評価項目に対して複数の小項目を設け、それぞれ4（適切）～1（不適切）の数値で評価する。

④評価結果及び報告書

学校ホームページ「情報公開」内で公開

(<http://www.maronie.jp/information.html>)

○学校関係者評価

①基本方針

年度ごとの重点課題を定め学校運営方針を作成し、PDCAサイクルに沿って実際の運営を行い、年度末に自己点検自己評価を実施。その結果を学校関係者評価委員会にて企業等委員を交えて報告し、評価する。委員会の評価内容や意見を来年度

以降の教育活動やその他の運営にどう反映するのか学内で検討し、時代や福祉医療現場の変化に合わせた教育の質の確保につなげる。

②実施方法

学校関係者評価委員会を開催し、自己点検自己評価結果について適切か否か協議を行う。(年2回)

1回目の委員会では前年度の学校運営の評価を精査し、開催後に出された意見を今年度、または来年度以降の運営にどのように活用するのかを検討する。2回目の委員会では、1回目の委員会を経た上の今年度の学校運営状況を報告し、その時に出た意見と1回目の委員会が出た意見を併せて次年度の重点課題や教育課程の編成に反映させる。

③外部評価委員名簿

名 前	所 属	任 期	種 別
北條 豊	合同会社あゆみの森 代表社員	令和2年4月1日 ～令和4年3月31日(2年)	企業等委員
川村 祐也	医療法人常盤会 緑の屋根診療所	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日(2年)	卒業生 企業等委員
須藤 智宏	医療法人心救会 小山富士見台病院	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日(2年)	卒業生 企業等委員
渡邊 芳江	公益社団法人 栃木県看護協会 常任理事	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日(2年)	企業等委員
中里 佳純	大澤歯科医院	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日(2年)	卒業生 企業等委員
原田 晋悟	MO後援会 会長	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日(2年)	保護者
日原 芳行	マロニエ同窓会 副会長	平成31年4月1日 ～令和3年3月31日(2年)	同窓会

④委員会開催日

第1回：書面開催

採決・意見書提出期間：令和2年6月26日(発送)～令和2年7月17日

第2回：令和2年12月8日

⑤学校関係者評価結果活用状況

- ・コロナ禍の教育活動について
- ・Web媒体を活用した学生募集活動について 等

⑥評価結果及び報告書

学校ホームページ「情報公開」内で公開

(<http://www.maronie.jp/information.html>)

Ⅲ 財務の概要

1. 決算の概要

(1) 貸借対照表

令和3年 3月 31日

(単位 円)

資産の部	
科 目	本年度末
固定資産	1,645,128,993
流動資産	241,478,252
資産の部合計	1,886,607,245
負債の部	
科 目	本年度末
固定負債	307,398,000
流動負債	618,034,986
負債の部合計	925,432,986
純資産の部	
科 目	本年度末
基本金	2,340,067,545
繰越収支差額	△ 1,378,893,286
純資産の部合計	961,174,259
負債及び純資産の部合計	1,886,607,245

(2) 事業収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
(単位 円)

科目		予算額	決算額	差異
教育活動収支	教育活動収入計	859,611,500	877,313,343	17,701,843
	教育活動支出計	844,436,000	883,643,921	39,207,921
	教育活動収支差額	15,175,500	△ 6,330,578	△ 21,506,078
教育活動外収支	教育活動外収入	5,700	3,488	△ 2,212
	教育活動外支出	7,356,000	6,835,489	△ 520,511
	教育活動外収支差額	△ 7,350,300	△ 6,832,001	518,299
経常収支差額		7,825,200	△ 13,162,579	△ 20,987,779
特別収支	特別収入計	0	0	0
	特別支出計	0	7,658,198	7,658,198
	特別収支差額	0	△ 7,658,198	△ 7,658,198
基本金組入前当年度収支差額		7,825,200	△ 20,820,777	△ 28,645,977
当年度収支差額		△ 18,122,800	△ 55,495,777	△ 37,372,977
翌年度繰越収支差額		△ 1,353,495,450	△ 1,378,893,286	△ 25,397,836

(参考)

事業活動収入計	859,617,200	877,316,831	17,699,631
事業活動支出計	851,792,000	898,137,608	46,345,608